

校長室だより
睦月
January

南*中*花

2021. 1. 22
カレーの日
16号
志賀 浩美

冬来たいなば春遠からじ

If winter comes,
can spring be far behind?
(イギリスの詩人シェリーの詩「西風の賦」より)

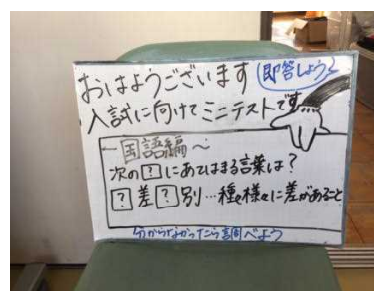


工芸部作成の掲示物

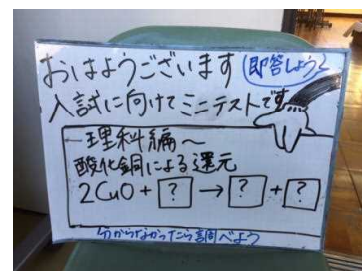
水曜日は大寒でした。一年で一番寒い時期になりました。
「冬来たりなば春遠からじ」という言葉があります。「つらい時期を耐え抜けば、幸せな時期は必ず来る」というたとえです。
3学期は、今の学年のまとめとともに、次の学年の0学期であることを意識して、どの学年も学校生活を送っています。
「南中朝の風」(生徒による朝の放送)を紹介します。

1月20日(水)

全校の皆さん、立ってください。おはようございます。「南中朝の風」の時間です。1年1組代議員のM. Tです。今日、1年生は生き方講演会があります。講師の先生は、南部中学校の大先輩、松野孝平さんです。今、北海道大学で大学院の先生をしている方です。その先輩が何に興味をもち、どのように今の仕事に就いたのかお話が聞けるのを楽しみにしています。今、コロナの影響で直接お会いすることはできず、リモートでの講演会になりますが、自分が大人になっていくとき、どんなことを考え、どう道を選んでいけばいいのか、よくお話を聞いて参考にしたいです。皆さんも将来の生き方を考えたり、今を振り返ったりしつつ、1日を大切にしていきましょう。



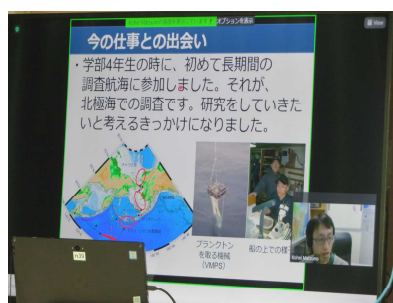
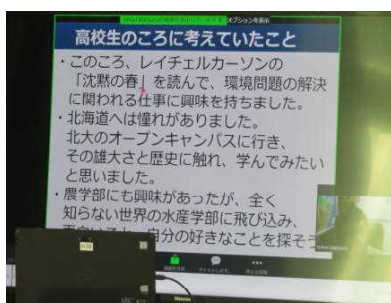
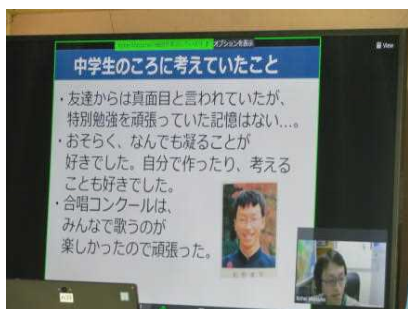
3年廊下「おはようボード」



※ 各学級に50インチのテレビが入りました。リモート講演会で、さっそく活用しました。

1月22日(金)

(前略) 2年1組代議員のT. Tです。先日、2年生は立志の会があり、学年で誓いを立てたり、自分が意識していきたいことを文字に込めて「字すき」(色の違う原料の和紙を2〜3回すき、水が落ちたら、指で字を書く)をしたり、小原和紙工芸で作品を作られている山内章平さんのお話を聞かせていただきました。それらの活動を通して、将来のことや3年生になるための思いについて考えることができました。僕は、字すきで「今」という言葉を書きました。その言葉を書いた理由は、「今を考え、今を全力でがんばりたいと思っていたからです。3学期は、今の学年を振り返り、次の学年の準備期間です。今までの経験を生かして、これからどんな自分になりたいか考えられるようにしましょう。



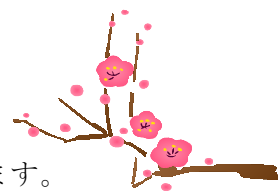
・・・・・・・・＜カレーの日＞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

昭和57年(1982年)に社団法人 全国学校栄養士協議会が1月22日の給食のメニューをカレーにすることに決め、全国の小中学校で一斉にカレーの給食が出されたことにちなんで定められました。

今日の給食のメニューは、カレーではなく、麦ごはんと牛乳、キムチチゲ、五目パオズ、ナムル、ヨーグルトでした。来週は、全国学校給食週間の特別メニューです。

・・

* 環境を整えています。 *



武道場の天井工事が進んでいます。体育館では、屋根を塗り直しています。各教室には、大型の加湿機能付きの空気清浄機を設置しました。

